

単
元
名

環境問題について報告しよう

教科書出版社名（東京書籍）

○ 小学校（ 5 ）年 教科等（ 国語 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

・集めた資料から引用したり図表やグラフなどを用いたりして自分の考えが伝わるように工夫して書く力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

・自分が設定した課題について、必要な情報を複数の図書から集める力。

・集めた情報から必要な部分だけを取り出して、まとめる力。

○ 学校図書館等活用のポイント

・環境問題に関する分かりやすい図表やグラフなどが載っている本を用意して、児童が自分のテーマに沿った資料を集められるようにする。

・集めた資料から読み取れる情報をカードに記入し、必要な情報を簡潔に整理できるようにする。

学習の展開（全8時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次	単元の目的を理解し、学習の見通しを立てる。 ・教材文を読み、学習課題を確かめ、見通しをもつ。 ・文章構成を確認し、資料の使われ方や効果について話し合う。
第2次 (☆)	テーマを決めて調べ、分かったことを整理する。 ・テーマについて知りたいことをメモに書き出し、知りたいことについて情報や資料を集める。 ・それぞれの資料から読み取れることを整理する。 構成を考えて、報告する文章を書く。 ・「序論」「本論」「結論」を意識しながら、構成メモをつくり、選んだ資料を見やすい形で文章の横に貼り付ける。 友だちの報告文を読み合い、感想を伝え合う。 ・グループ内で読み合い、ふせんに感想を書いて渡す。
第3次 (☆)	単元の学習をふりかえる。 ・学習したことを振り返り、身につけたことを確かめる。 ・『プラスチックのうみ』（小学館）、『ポリぶくろ、1まい、すてた』（さ・え・ら書房）を読み聞かせし、プラスチックごみ問題の理解を深めるとともにSDGsの図書を紹介する。 ・学習したことをどのように生かしていけるか考え、次の学習への意欲を高める。

(本時 3 / 8 時)

☆学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい
資料から読み取った情報を整理し、伝えたいことを明確に書くことができる。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
2	1. 本時のめあてを確かめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 60%;">調べて分かったことを整理しよう</div>	・単元計画を確認する。
30	2. 資料から分かることを情報カードに整理する。 ・情報カードの書き方を確認する。 ・資料から読み取ったことを、引用したり、要約したりしながら、情報カードに整理する。 ・図表やグラフ等は、必要に応じて読み取り、情報カードにまとめる。 ・専門用語には、解説をつけ、難しい語句は意味調べをする。	・情報カードには、出典を記載するとともに、奥付を確認することを伝える。 ・専門的な難しい用語については、百科事典や国語辞典を使って調べ、解説や他の語句に言い換えるなどして、読む側にとって分かりやすくするように工夫する力をつける。
10	3. 報告したい内容に適した資料を選択する。 ・伝えたい内容に合った図表やグラフなどの資料を選ぶ。 ・資料に出典を記載する。	・様々な資料から必要な資料を選ぶ力をつける。 ・図表やグラフ等が細かすぎる場合には、必要な情報に絞った簡潔なものに加工するように促す。
3	4. 本時の学習をふりかえる。 ・情報カードを基にして、報告文として文章でまとめる見通しをもつ。 ・伝えたい内容に合った資料を選ぶことができたかをふりかえる。	・テーマに沿って集めた資料から読み取った情報を整理し、書くことを明確にできているかふりかえるようにする。 ・次時の予告をする。

図書館活用
ポイント

図書館活用
ポイント